

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 4 区分

【発行日】令和 4 年 7 月 14 日 (2022.7.14)

【公開番号】特開 2022-95855 (P2022-95855A)

【公開日】令和 4 年 6 月 28 日 (2022.6.28)

【年通号数】公開公報 (特許) 2022-116

【出願番号】特願 2022-64896 (P2022-64896)

【国際特許分類】

C 2 2 C 9/00 (2006.01)

H 0 5 K 1/09 (2006.01)

C 2 2 F 1/00 (2006.01)

C 2 2 F 1/08 (2006.01)

10

【F I】

C 2 2 C 9/00

H 0 5 K 1/09 A

C 2 2 F 1/00 6 0 6

C 2 2 F 1/00 6 2 2

C 2 2 F 1/00 6 3 0 K

C 2 2 F 1/00 6 6 1 A

C 2 2 F 1/00 6 8 3

C 2 2 F 1/00 6 8 5 Z

C 2 2 F 1/00 6 9 1 B

C 2 2 F 1/00 6 9 1 C

C 2 2 F 1/00 6 9 1 Z

C 2 2 F 1/00 6 9 4 A

C 2 2 F 1/00 6 9 4 B

C 2 2 F 1/08 B

20

【手続補正書】

30

【提出日】令和 4 年 7 月 6 日 (2022.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

99.96質量%以上のCuと、添加元素として0.0005～0.0220質量%のPを含有し、残部
不可避的不純物からなる圧延銅箔であって、

40

Copper方位の結晶方位密度が10未満であり、Brass方位の結晶方位密度が20未満である
フレキシブルプリント基板用銅箔。

【請求項 2】

J I S - H 3 1 0 0 (C 1 1 0 0) に規格するタフピッチ銅又は J I S - H 3 1 0 0 (C
1 0 2 0) の無酸素銅に、添加元素として0.0005～0.0220質量%のPを含有してなる
請求項 1 に記載のフレキシブルプリント基板用銅箔。

【請求項 3】

表面粗さSaが0.2 μ m未満である請求項 1 又は 2 に記載のフレキシブルプリント基板用銅
箔。

【請求項 4】

50

厚さが12 μm 以下である請求項1～3のいずれか一項に記載のフレキシブルプリント基板用銅箔。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

すなわち、本発明のフレキシブルプリント基板用銅箔は、99.96質量%以上のCuと、添加元素として0.0005～0.0220質量%のPを含有し、残部不可避免的不純物からなる圧延銅箔であって、Copper方位の結晶方位密度が10未満であり、Brass方位の結晶方位密度が20未満である。

Copper方位とBrass方位はそれぞれ、 $\{112\} \langle 111 \rangle$ 、 $\{110\} \langle 112 \rangle$ で定義される。

10

20

30

40

50